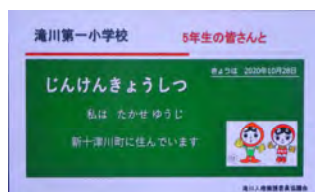




たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育部 教育総務課 令和2年11月20日発行 第 21 号

～ 学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制～【実践例紹介】
滝川第一小学校 3.4.5年生 道徳授業



講師 滝川人権擁護委員協議会 高瀬裕二 さん
高嶋弘美 さん

「真心」心の目を開いて

～ いじめ問題について考える ～



今回は、各学校が新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、「地域とともにある学校づくり」を進める「コミュニティ・スクール」の実践例をご紹介します。



講師高瀬裕二さん・高嶋弘美さん

年々増え続け、深刻な問題となっている「いじめ問題」に対して子どもたちが自分ごととして捉えるような学習内容で、子どもたちにとって大切な学びとなりました。冒頭の「心のスイッチ」の詩から、絵本「わたしのせいじゃない」の内容へと子どもたちにも理解しやすく心に響く内容であったと思います。子どもたちは、今回学んだことを心に留めて、ぜひこれからの生活に活かしてほしいと願っています。



粟井康裕校長・鎌田定男教頭

10月28日(水)、滝川市立滝川第一小学校の3・4・5年生は、道徳の授業で滝川人権擁護委員協議会の方を講師としてお招きし、「人権教室」を開催しました。

今回は、5年生の人権教室の様子をご紹介します。



5年生の人権教室は、高瀬裕二さんと高嶋弘美さんをお招きし、鏡 義和先生の司会により、授業が進められました。



授業は、いじめ問題について、深く考える時間となりました。



始めに、全体のテーマとなる東井義雄さんの

『心のスイッチ』の詩を粟井校長が優しく語りかけながら朗読するところから始まりました。

次に、人権とは「楽しく安心して暮らす権利であり、だれもが共通に持っている、ほかの人がおかしてはいけない権利」である等の説明があり、その後、いよいよ本題に入りました。



司会 鏡 義和先生

人権についてわかるように勉強したいので、どうぞよろしくお願ひします。



始めの挨拶



滝川市立滝川第一小学校

授業の様子



鏡先生による講師紹介



真剣に話を聞く子どもたち

今日は、人権について色々とお話していただき、ありがとうございました。今日教えていただいたことは、生活の中に、ぜひ活かしていきたいと思っております。



子どもによる絵本の朗読



まず、子どもたちに

新聞記事を提示し、年々「いじめ」が増加傾向にあることや小・中学生の自殺者が(10/23現在)317名おり、「いじめ」と認定された自殺者が10名いることなど、問題が深刻であることが伝えられました。

次に、なぜ「いじめ」が起きるのかを、『ドラえもん劇場』や『後ろ足のないきつね』の教材から考えさせました。

その結果、子どもたちは、いじめは嫌なことをする直接的な働きかけだけではなく、「ぼくじゃない」「わたしのせいじゃない」という「せきにんのおしつけ」や「せきにんのがれ」の間接的な2つのタイプもいじめにつながることを学びました。

そして、中心教材である『わたしのせいじゃない』の絵本から、周りにいる子や一人教室で泣いている子の気持ちを感じたり考えたりしながら、自分はどうするか、どうするとよいのかなど、一人一人が心の目を開いて自らを見つめていきました。

その後、高瀬さんは、何枚かの写真を提示され、「言葉がわからなくても、通じるものがたくさんあるので、真心でいろいろと感じて答えてほしい。」と子どもたちに問いかけていました。

この授業は、「真心～相手を思ういつわりのないほんとうの気持ち～」という温かい心があれば、どの子も笑顔になれる答えがきっと見つかるはずであると、「いじめ」問題を通して、人としてとても大切である「真心」についても深く考える機会となりました。

高瀬さん、高嶋さん、一人一人の心に響く授業を誠にありがとうございました！

心のスイッチ 東井 義雄

人間の目はふしぎな目
見ようという心がなかったら
見ているも見えない
人間の耳はふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いていても聞こえない
おなじように先生の話を聞いていても
ちっとも聞こえない人がある
ほんとうにそうだと 腹の底まで聞く人もある
おなじように学校に来ていても
ちっともえらくならない人がある
毎日ぐんぐんえらくなっていく人もある
今までみんなから
つまらない子だと 思われていた子でも
心にスイッチが入ると
急にすばらしい子になる
心のスイッチが
人間をつまらなくもし
すばらしくもしていくんだ
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし
暗くもするように



粟井校長による詩の朗読



お礼の挨拶



せきにんについて考える子どもたち

いじめ問題から人間愛について
も深く考えた心に響く授業を、
ありがとうございます！



ドラえもん劇場
～りんごをかじったのはだれ～



二本足のキツネ
～なぜ2本足になったのか～



中心教材の絵本
レイフ・クリスチャンソン文